



総会風景

青森県信用漁業協同組合連合会

第四十九年度 通常総会開催

新会長に大戸瀬漁協
古川組合長を選任



古川 俊
新会長

青森県信用漁業協同組合連合会の第四十九年度通常総会が、去る七月十四日、青

森県水産ビルで開催され、開会の挨拶で、石岡会長は「本県の漁業状況は、主要魚種のホタテ、イカ、サケ等が不振に終わり漁業経営、漁協経営に大きな影響を与えた。このような状況下で漁協系統事業の経営基盤の拡大を目的に『系統組織あげて組合員、漁協が持つ浜の力を結集』を合言葉に、全国漁協系統貯金三兆円達成運動を展開し、本県では系統貯金五百三十億円に対して五百七十三億円の実績をあげ、達成率では全国一位の成果をあげることができた。また、信用事業統合については、平成十年度は、十五の漁協と統合し、現在二つの支店、二十一の代理店、二つの取次店、合計で二十五の漁協に至っている。

新役員は次のとおり

(印は新任。敬称略)

- 代表理事 古川 俊 (大戸瀬)
- 専務理事 山道 五郎 (信漁連)
- 常務理事 木村 徳栄 (信漁連)
- 理事 中村 岩太郎 (青森市)
- 理事 植村 正治 (平内町)
- 理事 事田中 鐵男 (川内町)
- 理事 事家政 政市 (下風呂)
- 理事 事川端 幸三郎 (小田野沢)
- 理事 事熊谷 拓治 (はちのへ)
- 代表 監事 前田 広臣 (平館村)
- 監事 事川山 時雄 (小泊)
- 監事 事深川 藤次郎 (八戸市南浜)

最後に、私は、この通常総会の終了をもって理事の職を退任致します。昭和五十三年より役員として今日まで勤めることが出来たことは、会員の皆様をはじめ関係各位の暖かいご指導・鞭撻があったからこそでございます。この場をお借り致しまして、厚くお礼申し上げます。(中略)以上の挨拶後、来賓の青森県知事(玉熊県水産部長代読)、岡山農林中央金庫青森支店長より祝辞が述べられたあと、提出された議案が全て原案どおり承認された。任期満了に伴う役員改選では、新会長に深浦町大戸瀬漁協の古川組合長が選任された。